

～北の大地、遠軽町で生産活動をはじめませんか～

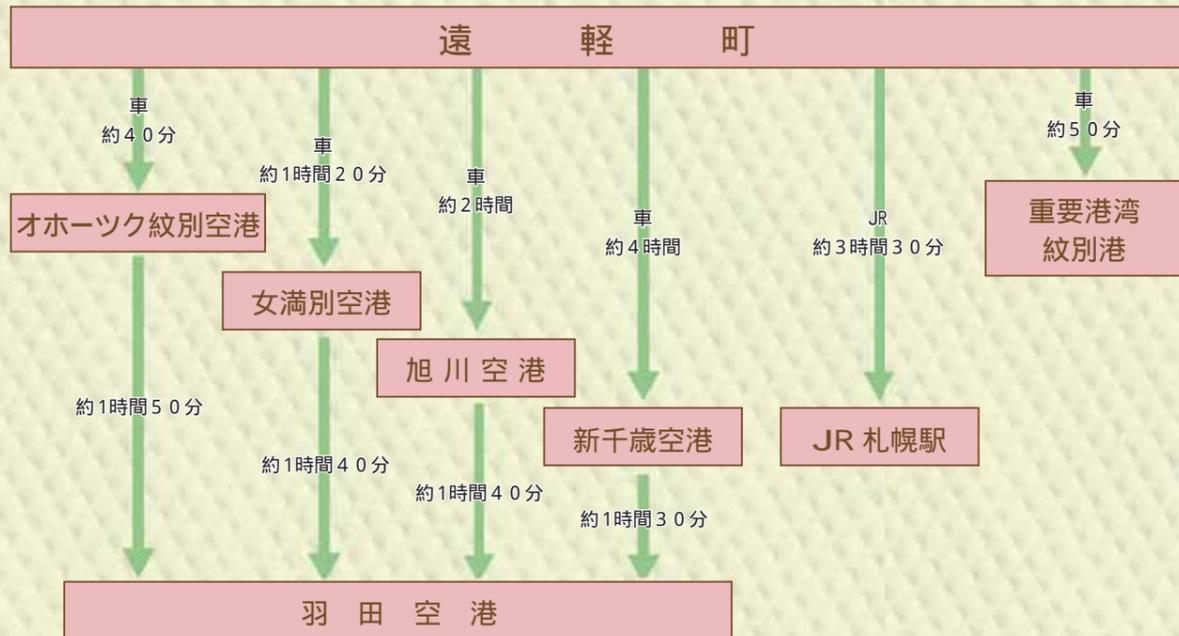
えんがるちょう
遠軽町

位置と地勢

遠軽町は、オホーツク管内のほぼ中央、内陸側に位置し、北は紋別市・滝上町、東は湧別町・佐呂間町、西は上川町、南は北見市に接しています。東西47km、南北46kmの広大な大地に、湧別川と多数の支流が流れる緑豊かなまちです。



遠軽市街地のまちなみ



企業立地に関するお問い合わせ先

〒099-0492 北海道紋別郡遠軽町1条通北3丁目1番地1
遠軽町総務部企画課
電話：0158-42-4818 FAX：0158-42-3688
E-mail：kikaku@engaru.jp

えんがるちょう
オホーツク 遠軽町

豊かな自然と
都市機能を兼ね備えた
オホーツクの玄関口

企業立地
のご案内

豊かな自然

豊富な自然と少ない自然災害

豊かな森林とそこから生み出される清流によってつくられる肥沃な大地により、豊富な農産や畜産が地域特性となっており、また、オホーツク海にも近いことから、新鮮な魚介類や農畜産物の製造、加工等に適しています。

遠軽町は、これまでの観測史上で震度4を超える地震の発生はありません。さらに、今後30年以内に震度6弱以上の大地震が発生する確率も0.1%未満(地質調査研究推進本部予測値)と非常に低く、また海岸から約20km内陸に位置しており、津波の心配もありません。

都市機能

医療・教育・子育て機能が充実

JA北海道厚生連遠軽厚生病院などの医療機関が充実しており、高齢者総合生活福祉施設や特別養護老人ホーム、老人保健施設などの福祉施設のほか、訪問介護サービスなどの在宅福祉も充実しています。全国大会出場経験のある野球、ラグビー、吹奏楽などの部活動が盛んな遠軽高等学校があり、小学校8校、中学校6校でも、それぞれ特色ある教育が行われています。子育て環境では、8か所の公立保育所と2か所の認定こども園、1か所の私立幼稚園があるほか、児童館の運営や学童保育を行っており、働きながら子育てできる環境が整っています。

オホーツクの玄関口

身近な道路・鉄路・空路

道央圏とオホーツク圏を結ぶ旭川紋別自動車道が伸びており、貨物輸送に適しています。地域住民の大切な足となる鉄道は、JR石北本線が運行し、札幌まで特急で約3時間30分の距離です。最寄りの空港はオホーツク紋別空港と女満別空港で、主要都市では旭川空港があります。車で、オホーツク紋別空港まで約40分、女満別空港まで約1時間20分、旭川空港まで約2時間の距離です。3万トン級の大型船が入港できる重要港湾紋別港まで、車で約50分の距離です。

工場適地があります

学田工場適地は、JR石北本線遠軽駅の北東約2kmの場所にあり、南端から広がる市街地と隣接し、国道242号が通る平坦な地形の土地で通勤条件に恵まれており、上水道・下水道も整備済みです。



進出企業に対する支援制度

補助金の交付(遠軽町企業振興促進条例)

対象業種	対象の要件	補助金の額等
工場(製造・加工)指定施設(試験研究施設、ソフトウェア施設、観光施設、宿泊施設、林業施設)を新設、移転、増設する事業者	固定資産投資総額3,000万円以上で、雇用増が5人以上の場合 固定資産投資総額500万円以上で、雇用増が5人未満又は増無しの場合	ア 固定資産税と都市計画税に相当する額(5年間) イ 雇用増1人につき50万円(5年分割で1,500万円限度) 建物及び償却資産投資総額の30/100に相当する額(5年分割で1,000万円限度)

(遠軽町商工業振興条例)

対象業種	対象の要件	補助金の額等
小売業及び飲食サービス業	資本金または出資の総額が5,000万円以下で、常時雇用の従業員数が50人以下	店舗近代化経費の30/100以内の額(限度額500万円)を、3年間の分割で交付
生活関連サービス業	資本金または出資の総額が5,000万円以下で、常時雇用の従業員数が100人以下	

税の優遇(遠軽町過疎地域対策のための固定資産税の課税免除に関する条例)

区分	対象業種等	要件	優遇措置
過疎地域自立促進特別措置法による優遇措置	製造業、農林水産物等販売業、旅館業	土地・家屋・償却資産の取得価格(新設・増設)合計が2,700万円超	3年間固定資産税免除

資金の融資(遠軽町中小企業融資条例)

対象の要件	融資の内容等	優遇措置
町内に独立した事業所店舗を有し、同一事業を1年以上経営している中小企業事業者	融資額1企業1,500万円以内、融資期間は運転資金7年以内・設備資金10年以内(据置1年以内)、融資利率は道融資の「中小企業総合振興資金」の資金名「一般経営資金一般貸付」の利率に0.7を上乗せした率	融資利子の一部及び保証料の一部又は全部を補給

人口と面積

町の人口は20,873人(平成27年10月1日:国勢調査)、総面積は「1,332.45km²」と、全国の市区町村のうち、町では2番目の広さです。

楽しく暮らす

いきものふれあいの里として環境省から指定を受けている豊かな自然環境に恵まれた遠軽町では、登山や山菜採りなどアウトドアフィールドがいっぱいで、まちの中心を流れる湧別川や生田原川ではヤマベ、ニジマスなどの渓流釣りが楽しめるほか、日本最大級のコスモス園がある太陽の丘えんがる公園虹のひろばでは、1,000万本のコスモス開花に合わせて太陽の丘コスモスフェスタが開催され、コンサートや楽しいイベントが盛りだくさんです。また、冬には湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会が開催され、毎年、全国各地から多数の参加があります。体育館や温水プール、野球場、人工芝球技場などスポーツ施設が充実しており、屋内施設で冬期間もゲートボールやパークゴルフ、テニスなどを楽しむことができます。また、オールシーズンで運動をすることができます。地域の特徴を生かした施設等が多く、「丸瀬布森林公園いこいの森」には、動態保存され乗することもできるSL雨宮21号や様々な昆虫の生態が観察できる「昆虫生態館」、全国的にも珍しい約40か国の木のおもちゃを集めた博物館「ちゃちゃワールド」、国内最大の黒曜石産地とその旧石器遺跡群を中心とした白滝ジオパークでは、「ジオパーク交流センター」と「埋蔵文化財センター」で、地球と人のつながりを学ぶことができます。温泉天国の遠軽町は、温泉施設が4か所もあり、岩盤浴や7種類のお風呂が楽しめる天然温泉もあります。

便利に暮らす

スーパー、コンビニなどがあり、食料品・日用品は町内で購入できます。各地域の市街地では、光回線をはじめインターネットのブロードバンド環境が整備されています。遠軽町高齢者勤労センターを利用し、雪かき、庭の手入れなどを代行してもらうこともできます。遠軽、丸瀬布、白滝の各地域市街地においては、下水道が整備されています。

気象状況(概況)

遠軽町は、大雪山系やオホーツク海の影響により寒冷ですが、梅雨や台風の影響を受けることが少ないため、年間を通して暮らしやすいまちです。夏季には30度を超えることもあるなど、年間の気温差は本州と比べて大きいです。5月～9月は、オホーツク海高気圧の影響を受け、低温となることもありますが比較的温和です。秋から初冬にかけては、雨量も少なく晴天乾燥の日が続きます。冬は、北西の季節風と流氷の影響を受け、氷点下20度を下回ることも珍しくありませんが、積雪は比較的少ないです。

